

全体的な課題

- 余白が少ないために煩雑な印象を与える。
- シリーズの全体像、商品ごとの全体像がわかりづらい。
- イラストを大きく見せるレイアウト・フォーマットになっていない。

イラストのアングル・角度、並びがそろっていないため、どの部分の説明かわかりにくい

4. ユニットの組み立て

①床置ユニット


❖施工上のご注意

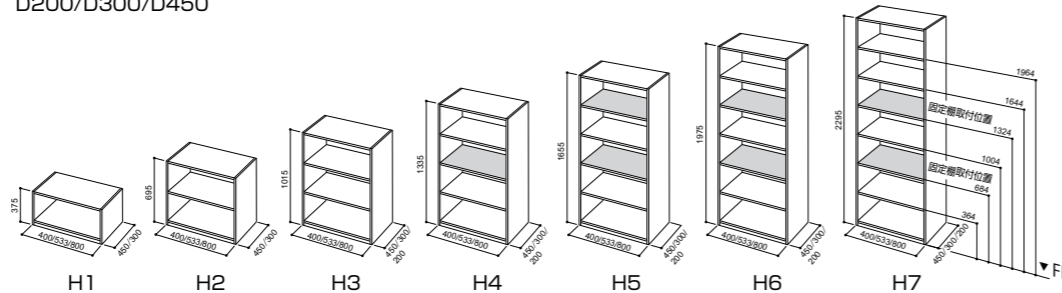
- ユニットの組立ての際は、床に直接部材を置かず、養生材または梱包材の上で組立てを行ってください。床の上等で組立てを行うとユニットまたは、床材にキズがつくおそれがあります。
- ※養生材の上には、ビスや釘などが落ちていないか確認をしてから施工を始めてください。

床置ユニットの組み立て

ユニット一覧

W400/W533/W800
D200/D300/D450

※  部は固定棚取付位置を表しています。固定棚の間隔は4セル(1260mm)以上離れないように配置してください。(1セル=ダボ穴9個空き間隔)



※ D200 タイプの場合は、固定棚一枚のみです。取付位置のどちらかに取り付けてください。

床置ユニット (D200/D300/D450)

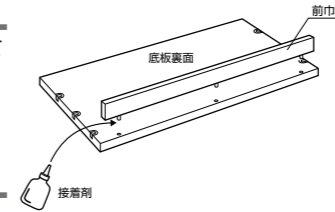
※ H4～H7は2梱包分割

	幅	W400/W533/W800							仕様
		H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	
垂直部材	側板(左右)	2(各1)	2(各1)	2(各1)	2(各1)	2(各1)	2(各1)	2(各1)	
	裏板	1	1	1	1	1	1	1	
	裏板補強棧(縦) ()内はW800	—	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	両面テープ付き
	裏板補強棧(横)上・下	各1	各1	各1	各1	各1	各1	各1	固定用リード穴あり/上 両面テープ付き/下
水平部材	天板	1	1	1	1	1	1	1	
	底板	1	1	1	1	1	1	1	
	前巾木	1	1	1	1	1	1	1	
	後巾木	1	1	1	1	1	1	1	
	固定棚	—	—	—	1	2	2	2	
	自在棚	—	1	2	2	2	3	4	
	巾木避けカバー(L/R)	1set	1set	1set	2set	3set	3set	3set	ブラック/ホワイト
	組立用ピン (D200)	12	12	12(8)	18(12)	24(12)	24(12)	24(12)	
	自在棚用ダボ (D200)	—	6	12(8)	12(8)	12	18(16)	24(20)	φ3穴用
	連結ネジ (D200)	4	4	4	6	6	8(6)	8(6)	φ3.8×28
	壁固定ネジ	4	4	4	4	4	4	4	φ3.8×51
	連結ワッシャー (D200)	8	8	8	10	10	12(10)	12(10)	φ4用
	連結キャップ (D200)	8	8	8	10	10	12(10)	12(10)	ホワイト/ブラック
補強棧固定ビス	5	5	5	5	5	5	5	L=35	
接着剤	1	1	1	1	1	1	1		

※や★、●、ケイ囲い、赤字の使い分けがあいまい

①前巾木の取り付け

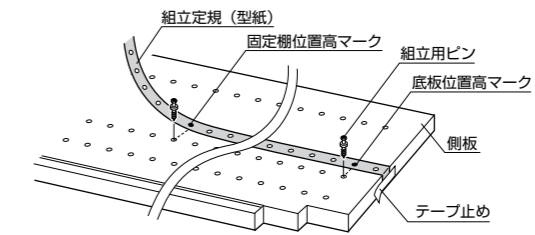
底板裏面のダボ穴に接着剤を塗布し、前巾木を取り付けてください。



②ユニットの組み立て

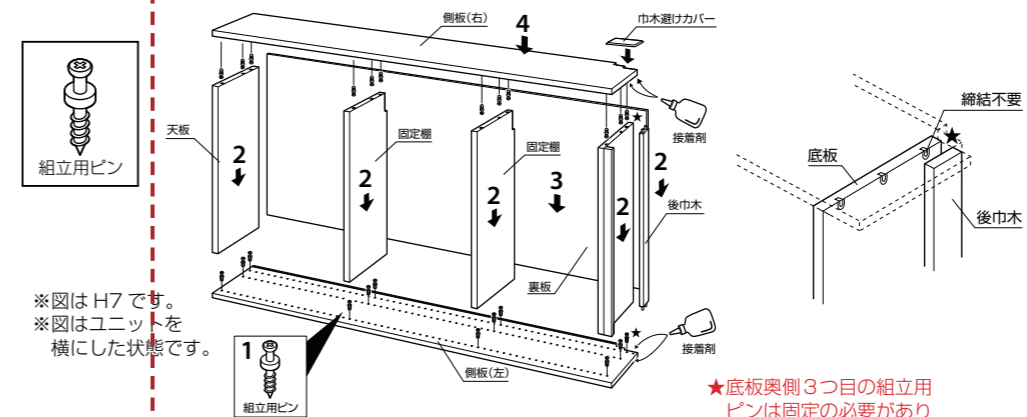
1 左右側板の天板・底板・固定棚位置に組立用ピンを取り付ける

- 組立用ピンの取り付け位置は、「組立定規(型紙)」を使用し、位置を確認してください。
- ※「組立定規(型紙)」はFLK-706の施工説明書に同梱しています。



2 側板(左)に天板・底板・固定棚と後巾木を取り付ける

- 後巾木は、ダボ組みになりますので、接着剤を側板ダボ穴に注入し、取り付けます。

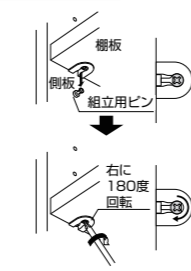


※図はH7です。
※図はユニットを横にした状態です。

★底板奥側3つ目の組立用ピンは固定の必要がありません。

天板・底板・固定棚の取り付け方

- 1) 棚板を取り付けた組立ピンに落とす
 - 2) 金具裏面にプラスドライバーを斜めに差し込み、右に回して組立用ピンを引き込む
- ドライバーは斜めに差し込まないと組立用ピンが破損するおそれがあります。
 - ★底板奥側3つ目の組立用ピンは固定の必要がありません。



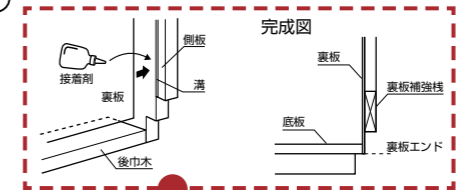
※固定棚の取付位置は「組立定規」を参照するかP.7ユニット一覧を参照してください。推奨位置ですので、上下に位置をずらしてもユニット強度に問題はありません。扉やユニットとの納まりを考慮の上取り付けください。

※固定棚の間隔は4セル(1260mm)以上離れないように配置してください。

※H1・H2・H3に固定棚はありません。H4の固定棚は1枚です。

3 側板溝に同梱の接着剤を塗布し、裏板を差し込む

4 側板(右)と天板・底板・固定棚と後巾木を側板(左)と同様に固定する



イラストのアングル・角度、並びがそろっていないため、どの部分の説明かわかりにくい

イラストのアングル・角度、並びがそろっていないため、どの部分の説明かわかりにくい